

令和 5 年度 シラバス

2 年Ⅱ型

教科	国語	科目	論理国語	講座	2年Ⅱ型	種別	選択必修
単位数	2	教科書	探求 論理国語				
副教材	新訂 国語図説						
科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付けることを目標とする。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活で用いようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わり、自身の言語感覚を磨こうとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、自身の生活に生かすことができる。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わり、自身の言語感覚を磨き、実生活に生かしている。
弓削高校の 7つの力	思考力・創造力	思考力・表現力	進路実現力・課題解決力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、リフレクションシート、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 チンパンジーは「おせっかい」をしない 科学と市民・行動としての話し言葉 実用的な文章1・実用的な文章2
【2学期】 カフェの開店準備・イスラム感覚 博物館というメディア 実用的な文章3
【3学期】 見えぬものを見るということ 暴力はどこからきたか 実用的な文章4

評価について
定期考査だけではなく、単元ごと的小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
① 国語が得意・不得意に関係なく、少しでも自分の言語感覚を磨くことを意識して取り組んでみてください。 ② 筆者の主張を読み解くために、文章の論理構成を意識して文章を読むようにしてください。

教科	国語	科目	文学国語	講座	2 年Ⅱ 型	種別	選択必修
単位数	2	教科書	探求 文学国語(桐原書店)				
副教材	新訂 国語図説						
科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かそうとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、何か行動を起こそうとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、具体的な行動を起こしている。
弓削高校の 7つの力	思考力・創造力	思考力・表現力	進路実現力・創造力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、リフレクションシート、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 ランドセル・もののふの心一言葉とコトバ 山月記
【2学期】 永訣の朝・アイデンティティ 短歌八首・俳句八種 靴の話
【3学期】 虫のいろいろ・こころ

評価について
定期考査だけではなく、単元ごとの小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
① 国語が得意・不得意に関係なく、少しでも自分の言語感覚を磨くことを意識して取り組んでみてください。 ② 筆者の主張を読み解くために、文章の論理構成を意識して文章を読むようにしてください。

教科	国語	科目	古典探究	講座	2 年Ⅱ 型	種別	選択必修
単位数	2	教科書	高等学校精選 古典探究				
副教材	体系古典文法、必携新明説漢文、新標準古文単語						
科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、活用しようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、自身の生活に生かそうとしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、他者に伝えようとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に活用できている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、自身の生活に生かしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、他者に詳しく教えることができる。
弓削高校の7つの力	思考力・創造力	思考力・表現力	進路実現力・創造力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、リフレクションシート、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 古今著聞集「小式部内侍が大江山の歌の事」 方丈記「ゆく川の流れ」 故事・寓話「呉越同舟」 古代の史話「鶏鳴狗盗」
【2学期】 大和物語「嫉捨」、枕草子「二月つごもりごろに」 源氏物語「光る君誕生」、項羽と劉邦「鴻門之会」
【3学期】 大鏡「弓争ひ」 日記(一)「更級日記 門出」 諸家の思想

評価について
定期考査だけではなく、単元ごと的小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
① 古典の得意・不得意に関わらず、自身のがんばりによって成果は変わってくると思います。 ② 覚えるべき部分と自由な読み取りができる部分があります。自分自身の読みを深めながら、他者の読解も理解できるようにしてください。

教科	国語	科目	国語探究A	講座	2年Ⅱ型文系	種別	選択必修
単位数	1	教科書	国語科自作プリント				
副教材	「論理の力」を育てるシリーズ 論理力ワークノート						
科目の 目標	2年時に学習を行う「論理国語」「文学国語」では扱わない「話すこと・聞くこと」の領域を中心として、豊かな言語感覚を身に付けることを目標とする。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	目的や場に応じた効果的な話し方や聞き取り方を考え、他者に表現しようとしている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
できる	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、身に付けた知識を活用しようとしている。	目的や場に応じた効果的な話し方や聞き取り方を考え、他者に表現することで、自己の振り返りができている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図り、自身の生活に生かそうとしている。
わかる	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、身に付けた知識を実生活の中で生かしている。	目的や場に応じた効果的な話し方や聞き取り方を考え、他者に表現することで、自他の思考力等を磨けている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図り、自身の生活に生かしている。
弓削高校の 7つの力	思考力・創造力	思考力・表現力・課題解決力	進路実現力・企画、運営力
評価方法	定期考査・小テスト・リフレクションシート・授業時の活動	定期考査・小テスト・リフレクションシート・授業時の活動	定期考査・小テスト・リフレクションシート・授業時の活動

学習計画
【1学期】 要約の手順について グループディスカッション① ディベート①
【2学期】 小論文の書き方について グループディスカッション② ディベート② 自身のアピールポイントを見つけよう
【3学期】 面接のやり方について グループディスカッション③ ディベート③

評価について
定期考査や小テストだけでなく、グループディスカッションやディベート等の活動を中心として評価を行います。また、積極的に話したり、聞いたりする姿勢を評価します。
学習のアドバイス
① グループディスカッションやディベートを、論理的に分析をし、どういった手順でおこなったら良いのかについて理解しましょう。 ② 話すのが苦手な場合も、どのようにしたら他者に自身の考えが伝わるのかを考察しましょう。

教科	地理歴史	科目	歴史総合	講座	2 年	種別	必修
単位数	2	教科書	高等学校 新歴史総合（第一学習社）				
副教材	問いから始まる歴史総合（東京法令出版）						
科目の 目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、近現代の歴史を理解するとともに、諸資料を収集して、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象について多面的・多角的に考察したり、課題を把握し解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さへの自覚などを身に付けている。
できる	近現代の歴史を理解し、必要な諸資料から歴史に関する様々な情報を収集することができる。	歴史に見られる現代的な諸課題の解決に向けて、様々な資料から読み取った情報の意味や特色などを考察し、説明することができる。	よりよい社会とは何かについて考察し、諸資料を活用して、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組むことができる。
わかる	現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。	歴史に見られる現代的な諸課題の解決に向けて考察し、表現している。	課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況（パフォーマンス評価）

学習計画
【1学期】 第1章 近代化と私たち 第1節 18世紀のアジアの繁栄 第2節 工業化の進展と国民国家の建設 第3節 結びつく世界と日本の開国 第4節 帝国主義とアジア諸国の変容
【2学期】 第2章 国際秩序の変化や大衆化と私たち 第1節 第一次世界大戦と大衆社会 第2節 経済危機と第二次世界大戦 第3節 第二次世界大戦後の世界と日本
【3学期】 第3章 グローバル化と私たち 第1節 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 第2節 世界秩序の変容と日本

評価について
定期考査や、単元テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えてみましょう。分からないことは、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 3 テレビや新聞、インターネットを活用し、現実社会で起こっているできごとをしっかりと把握しましょう。

教科	地理歴史	科目	地理総合	講座	2 年	種別	必修
単位数	2	教科書	私たちの地理総合（二宮書店）				
副教材	私たちの地理総合ワークブック（二宮書店）						
科目の 目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	地理に関わる諸事象に関して理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象について多面的・多角的に考察したり、地理的な課題を把握し解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、日本国民としての自覚、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さへの自覚などを身に付けている。
できる	地理に関わる諸事象に関して理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する情報を収集することができる。	現代における地理的な諸課題の解決に向けて、様々な資料から読み取った情報の意味や特色などを考察し、説明することができる。	よりよい社会とは何かについて考察し、諸資料を活用して、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組むことができる。
わかる	世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球の課題への取組などを理解している。	現代における地理的な諸課題の解決に向けて考察し、表現している。	課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況（パフォーマンス評価）

学習計画
【1学期】 第1章 地図とGISの活用 第1節 球面上の世界 第2節 国家の領域と領土問題 第3節 国内や国家間の結びつき 第4節 日常生活のさまざまな地図 第2章 生活文化の多様性と国際理解 第1節 自然環境と生活文化
【2学期】 第2節 産業の発展と生活文化 第3節 言語・宗教と生活文化 第4節 グローバル化の進展と生活文化 第3章 生活文化の多様性と国際理解 第1節 人口・食料問題 第2節 居住都市問題
【3学期】 第3節 資源・エネルギー問題 第4節 地球環境問題 第4章 生活圏の諸課題 第1節 自然環境と防災 第2節 持続可能な地域づくり

評価について
定期考査や、単元テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えてみましょう。分からないことは、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 3 テレビや新聞、インターネットを活用し、現実社会で起こっているできごとをしっかりと把握しましょう。

教科	数学	科目	数学Ⅱ	講座	2年Ⅱ型	種別	必修
単位数	5	教科書	新編 数学Ⅱ（数研出版）				
副教材	教科書傍用 3 T R I A L 数学Ⅱ＋B（数研出版）						
科目の 目標	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分法と積分法の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	等式・不等式について論理的に考察したり、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、事象を数学的に考察し総合的・発展的に考察できる。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	問題の特徴をよく捉え、問題解決の過程や結果から事象を数学的に考察し、統合的に考察することができる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	問題の特徴を捉え、問題解決の過程や結果から統合的に考察できる。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の 7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況（パフォーマンス評価）

学習計画
【1学期】 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線
【2学期】 第2節 円 第3節 軌跡と領域 第4章 三角関数 第5章 指数関数と対数関数
【3学期】 第6章 微分法と積分法

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	数学	科目	数学B	講座	2年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	新編 数学B（数研出版）				
副教材	教科書傍用 3 T R I A L 数学Ⅱ＋B（数研出版）						
科目の 目標	数列または統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に考察したり、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、日常の事象を数学化し、考察できる。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	変化の規則性に着目し、事象を数学的に考察したり、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したりできる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	規則性や母集団の傾向について、根拠をもって考察できる。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の 7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況（パフォーマンス評価）

学習計画
【1学期】 第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列 第2節 いろいろな数列
【2学期】 第3節 漸化式と数学的帰納法 第2章 統計的な推測 第1節 確率分布
【3学期】 第2節 統計的な推測

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	理科	科目	科学と人間生活	講座	2年	種別	必修
単位数	2	教科書	新 科学と人間生活（数研出版）				
副教材	なし						
科目の 目標	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを見通しをもって行うことなど通して理解し、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けている。	人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し、見通しをもって実験・観察・調査などを行うとともに、ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることにより、総合的に判断し、それを表現することができる。	自然の事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度が養われている。 自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高めている。
できる	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し、見通しをもって実験・観察・調査などを行うとともに、ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることができる。	自然の事物・現象に進んでかかわろうとする態度が養われている。 自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて興味・関心を高めている。
わかる	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解している。	人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し、実験・観察・調査などを行うとともに、ものごとを考察したり分析したりすることができる。	自然の事物・現象に進んでかかわろうとする態度が養われている。 自然の原理・法則と人間生活とのかかわりについて興味・関心を高めている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 序編 科学技術の発展 第1編 物質の科学 第1章 材料とその再利用 第2章 衣料と食品
【2学期】 第2編 生命の科学 第1章 ヒトの生命現象 第2章 微生物とその利用 第3編 光や熱の科学 第1章 光の性質とその利用 第2章 熱の性質とその利用
【3学期】 第4編 宇宙や地球の科学 第1章 太陽と地球 第2章 自然景観と自然災害 終編 これからの科学と人間生活

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	理科	科目	物理基礎	講座	2 年	種別	必修
単位数	2	教科書	物理基礎（数研出版）				
副教材	セミナー物理基礎＋物理（第一学習社）						
科目の 目標	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーに関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	物体の運動とさまざまなエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けるとともに、物体の運動とさまざまなエネルギーに関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	物体の運動とさまざまなエネルギーに関する事物・現象の中に問題をみだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動とさまざまなエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
できる	物体の運動とさまざまなエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けるとともに、物体の運動とさまざまなエネルギーに関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。	物体の運動とさまざまなエネルギーに関する事物・現象の中に問題をみだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察している。	物体の運動とさまざまなエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
わかる	物体の運動とさまざまなエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けるとともに、物体の運動とさまざまなエネルギーに関する観察、実験などを行い、基本操作を習得している。	物体の運動とさまざまなエネルギーに関する事物・現象の中に問題をみだし、探究している。	物体の運動とさまざまなエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 第2章 運動の法則 第3章 仕事と力学的エネルギー
【2学期】 第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 第3編 波 第1章 波の性質 第2章 音
【3学期】 第4編 電気 第1章 物質と電気 第2章 磁場と交流 第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーの利用

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	理科	科目	化学	講座	2年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	化学（数研出版）				
副教材	セミナー化学基礎＋化学（第一学習社）						
科目の目標	化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	・化学的な事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を日常生活や社会に関連させることができる。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、導き出した考えを的確に表現している。	・化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
できる	・化学的な事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、化学の基本的な概念や原理・法則を理解している。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	・化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、自分なりの考えを導き出している。	・化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとしている。
わかる	・化学的な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解している。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する記録などができる。	化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究している。	・化学的な事物・現象に関心や探究心を持つようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 第1編 物質の状態 1章 固体の構造 2章 物質の状態変化 3章 気体 4章 溶液
【2学期】 第2編 物質の変化 1章 化学反応とエネルギー 2章 電池と電気分解 3章 化学反応の速さとしくみ 4章 化学平衡
【3学期】 第3編 無機物質 1章 非金属元素 2章 金属元素（Ⅰ）―典型元素― 3章 金属元素（Ⅱ）―遷移元素―

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	保健体育	科目	体育	講座	1 年	種別	必修
単位数	3	教科書	現代高等保健体育				
副教材	現代高等保健体育ノート						
科目の 目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができ、運動の計画を立てることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができ、継続して運動に親しむことができる。
できる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間と考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができる。
わかる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性を理解できる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、解決の仕方等について考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に積極的に取り組むことができる。
弓削高校の 7つの力	思考力、課題解決力	思考力、表現力、課題解決力	表現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実技テスト、リフレクションシート	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート	授業時の観察、リフレクションシート、授業への取り組み方

学習計画
【1 学期】 ・体づくり運動 ・球技（バレーボール） ・体育理論
【2 学期】 ・ダンス ・球技（バスケットボール・サッカー） ・体育理論
【3 学期】 ・陸上競技（長距離走） ・球技（バドミントン） ・体育理論

評価について
上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験しましょう。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組みましょう。 3 自分だけでなく、他者の安全にも十分注意して学習しましょう。

教科	保健体育	科目	保健	講座	2 年	種別	必修
単位数	1	教科書	現代高等保健体育				
副教材	現代高等保健体育ノート						
科目の 目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	現代社会と健康、安全な社会生活について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解し、実生活に生かすことができるとともに、それらの内容に関わる技能を身に付ける。	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、より良い解決に向けて思考したり、判断したりするとともに、他者と協働し解決することができる。	現代社会と健康、安全な社会生活について、課題の解決に向けた学習に主体的・協働的に取り組める。
できる	現代社会と健康、安全な社会生活について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解するとともに、それらの内容に関わる技能を身に付ける。	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、より良い解決に向けて思考したり、判断したりするとともに、他者に表現することができる。	現代社会と健康、安全な社会生活について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組める。
わかる	現代社会と健康、安全な社会生活について、個人だけでなく社会生活について理解できるとともに、それらの内容に関わる技能を身に付ける。	自他や社会の課題について、より良い解決に向けて思考したり、判断したりするとともに、他者に表現することができる。	現代社会と健康、安全な社会生活について、課題の解決に向けた学習に取り組もうとしている。
弓削高校の 7つの力	思考力、課題解決力	思考力、表現力、課題解決力	つながる力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、定期考査	授業時の観察、リフレクションシート、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1 学期】 ・ 3 単元「生涯を通じる健康」（前半）
【2 学期】 ・ 3 単元「生涯を通じる健康」（後半） ・ 4 単元「健康を支える環境づくり」（前半）
【3 学期】 ・ 4 単元「健康を支える環境づくり」（後半）

評価について
上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②提出物 ③授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席しましょう。欠席時の学習については学習内容を確認し、ノートを書き写しましょう。 2 板書やワークをしっかりと振り返り、試験に臨みましょう。 3 授業プリントは、ノートに貼って学期末に提出するので、日頃からノートの整理をしっかりと行いましょう。

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	講座	2年Ⅱ型	種別	必修
単位数	4	教科書	BIG DIPPER English Communication Ⅱ（東京書籍）				
副教材	DUALSCOPE 総合英語（数研出版）、必携英単語 LEAP（数研出版）						
科目の 目標	日常的・社会的な話題について、読んだり聞いたりして必要な情報を理解し、話や文章の展開、話し手や書き手の意図を把握したり概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりして伝えることができる。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
使える	要点や考え、気持ちをまとめたり伝えたりするために、日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話や文章の展開、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。また、表現したことに対して教師やクラスメートからのフィードバックを受けて、自ら修正することができる。
できる	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて理由や根拠とともに詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。
わかる	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、概要を理解することができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の 7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業や課題への取組、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査、パフォーマンステスト	授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画
【1学期】 Lesson 1 Why Don't You come to School in Pajamas? Lesson 2 Is Seeing Believing? Lesson 3 Do You Get Enough Sleep? Lesson 4 Do You Want to Speak English like a Negative Speaker?
【2学期】 Lesson 5 Universal Design: Convenient for All Lesson 6 Wakamiya Masako: The World's Oldest Game App Developer Lesson 7 Learning from Nature Lesson 8 The Wisdom of Preserving Food
【3学期】 Lesson 9 The Sharing Economy: Something for everyone? Lesson 10 Sand and Concrete: A Basis of Our Life

評価について
定期考査、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組等を総合的に評価します。
学習のアドバイス
1 予習・復習、課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。 2 英語は使えば使うだけ上達します。授業中のスピーキングやライティング活動、プレゼンテーションに積極的に参加しましょう。

教科	英語	科目	論理・表現Ⅱ	講座	2年生	種別	必修
単位数	2	教科書	Hope Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ				
副教材	DUALSCOPE 総合英語（数研出版）						
科目の 目標	話すこと[やりとり]、話すこと[発表]、書くことを中心とした総合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養う。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間力等
使える	英語でどのような表現を用いるのかを理解し、コミュニケーションを図る技能を身に付けている。また、ポイントとなる用法のほかに様々な語彙や表現を習得している。	英語の構造を的確に理解し、自分で考えて、言いたい内容を表現することができる。また、身近な話題に関して。実際の状況を自らが考え、判断して正しい英文で表現することができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。また、英語の表現について正しく理解しようとしている。
できる	英語でどのような表現を用いるのかを理解し、コミュニケーションを図る技能を身に付けている。	英語の構造を的確に理解し、自分で考えて、言いたい内容を表現することができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。
わかる	日本語と英語の基本的な違いについて正しく理解しようとしている。	英文の内容を理解し、適切な思考・判断をもってそれに応答することができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組みんでいる。
弓削高校の 7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力。進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画
【1学期】 Lesson 1～6
【2学期】 Lesson 7～12
【3学期】 Activity 1～6

評価について
定期考査、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組
学習のアドバイス
予習・復習。課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。

教科	外国語	科目	リスニング演習	講座	2年Ⅱ型(文系)	種別	必修
単位数	1	主たる教材	Listening Essentials 1.5 (啓隆社)				
副教材	DUALSCOPE 総合英語 (数研出版)						
科目の 目標	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉える技能を育成する。						

目指すべき能力と次元			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
使える	日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開、概要や要点、詳細を捉えることができる。	日常的・社会的な話題について支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語を理解しようとする態度を身に付けている。また、教師やクラスメートからのフィードバックを受けて、自ら修正することができる。
できる	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開、概要や要点、詳細を捉えることができる。	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語を理解しようとする態度を身に付けている。
わかる	日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開、概要や要点、詳細を捉えることができる。	日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、話の展開に注意しながら話し手の意図を把握したり、話の展開、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の 7つの力	思考力	思考力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業や課題への取組、単元テスト、小テスト	授業時の観察、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト	授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画	
【1学期】	
1 数字・文字	2 話の要点①
3 話の流れ	4 話者の間柄・感情
5 空間・位置	6 道案内
7 必要な情報	8 必要な情報
【2学期】	
9 話の要点②	10 会話
11 数字と計算	12 複数の情報
13 話者の意図①	14 話者の意図②
15 グラフ	
【3学期】	
16 話の要点③	17 3者の会話
18 情報をまとめる	19 会話
20 討論	

評価について
単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組等を総合的に評価します。
学習のアドバイス
1 予習・復習、課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。
2 英語は使えば使うだけ上達します。授業中のスピーキングやライティング活動、プレゼンテーションに積極的に参加しましょう。